

名東区制 50 周年ロゴマークの制作者のご紹介

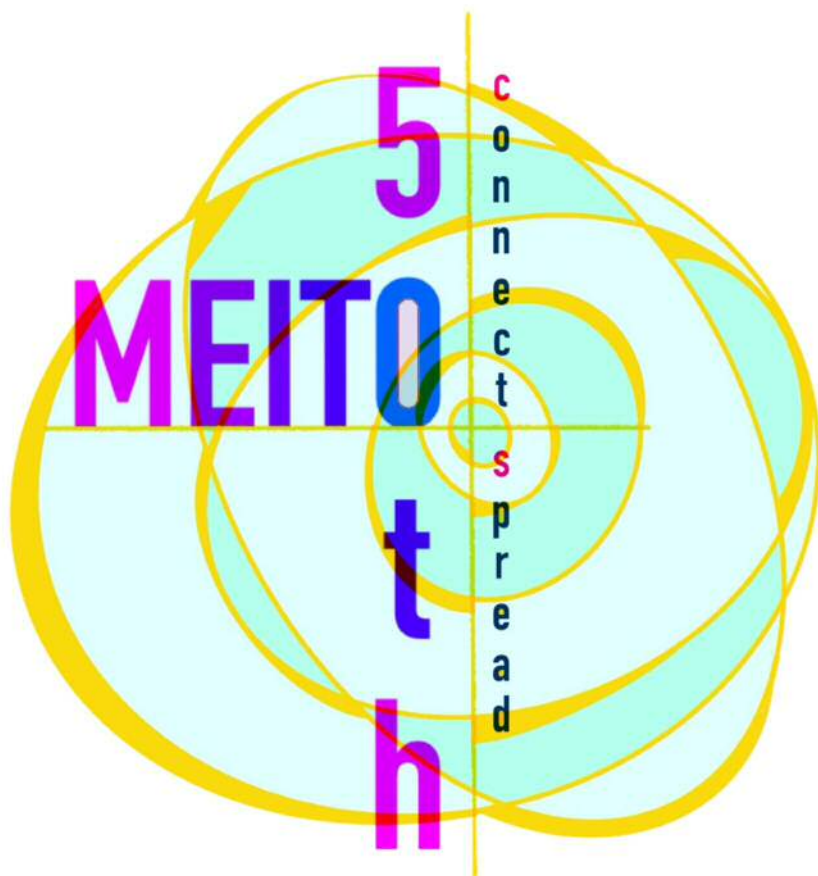
名東区内に所在する東邦高等学校の美術科 1・2 年生の皆さんにロゴマークの原画制作のご協力をいただきました。完成したロゴマークは、名東区制 50 周年の様々な広報や事業に活用されます。採用された原画を制作した生徒さんと、デザインに関するコメントをご紹介します。

【絵を主体としたロゴマーク】

制 作 者：東邦高等学校 美術科 1 年 ^{あおき}青木 ^{けん}と健人さん

コ メ ン ト：私は、名東区の基本理念である「つながりとひろがり」を表すために、直線の要素と曲線の要素を使って構成しました。まずは、二つの文字である Meito と 50th の「0」を中心に水平、垂直で交差させ、「つながり」を強調しました。また、背景には水の波紋をモチーフとし、円を少しずつずらして表現することで、名東区の未来へのひろがり表現しました。

ロゴマーク：



【文字を主体としたロゴマーク】

制 作 者：東邦高等学校 美術科 デザイン専攻2年 いわつか かなで 岩塚 奏 さん

コ メ ン ト：私がデザインで大切にしたのは「緑地公園の持つ水と緑と自然の美しさ」です。作品に散りばめられた葉によって名東区の魅力である豊かな自然を表現しています。色彩にも意味を持たせ、爽やかさをイメージした水色以外にも、葉の色では名東区の今までの歴史を創られた方々への深い敬意の念を深い緑色で表現し、これからの歴史を担う若者を明るい黄緑色で表現しました。

ロゴマーク：

〈横組み〉

〈縦組み〉

